

**12月5日(土)、南海と京阪が文化イベントで初コラボ！****「南海・京阪文化フォーラム」を開催します**

テーマは南海沿線と京阪沿線で時代を切り拓いた幕末の志士！

南海電気鉄道株式会社（社長：遠北 光彦）と京阪電気鉄道株式会社（社長：加藤 好文）は、2社のコラボ企画「南海・京阪文化フォーラム」を12月5日（土）に開催します。

両社では、沿線の活性化を目的として「南海沿線文化セミナー」（平成20年から）および「京阪・文化フォーラム」（平成15年から）をそれぞれ開催しています。

今年は「南海電気鉄道創業130周年」、来年は「京阪電気鉄道創立110周年」を迎えることから、それぞれを記念して、両社は2年間にわたり共同での文化イベントを実施することとしました。

今年12月のフォーラムでは、南海沿線（高石市）で幕末期をテーマとした講演を行います。

また、来年2月には京阪沿線（枚方市）で講演を行います（テーマは後日決定）。

ぜひ奮ってご参加ください。詳細は以下のとおりです。

**1. 「南海・京阪文化フォーラム」（南海沿線で開催）について****(1) テーマおよび内容・講師**

幕末の歴史を大きく動かした勝海舟と坂本龍馬。師弟関係にあったといわれる二人の足跡を、当時の海防の地であった大阪府堺市から和歌山県をつなぐ南海沿線と、淀川左岸の京街道であった京阪沿線の史跡から辿ります。

**第一部 幕末の台場と勝海舟～堺と南海沿線の台場～**

①内容 「お台場」といえば品川台場のある東京が有名ですが、幕末の大阪周辺にも台場は築かれました。堺の台場を中心に、南海沿線で勝海舟が活躍したエピソードも紹介します。

②講師 高槻市立しろあと歴史館事務長 中西 裕樹（なかにし ゆうき）氏

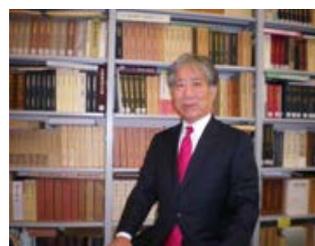
**第二部 龍馬の足跡を追う～京阪沿線の史蹟～**

①内容 京阪沿線には、坂本龍馬が訪れた場所が数多くあります。今回はその場所を紹介しながら龍馬の足跡を追い、歴史を繙ひもといていく内容の講演を行います。

②講師 佛教大学教授 青山 忠正（あおやま ただまさ）氏



中西 裕樹 氏



青山 忠正 氏

(2) 開催日時

平成27年12月5日(土) 14:00~16:30(開場 13:00)

(3) 開催場所

たかいし市民文化会館アプラたかいし大ホール(高石市綾園1-9-1)

※南海線・高石駅下車 徒歩約1分

(4) 募集定員

800人(先着順・事前申し込み制)

(5) 参加費

1,000円(税込)

(6) お申し込み方法

①南海電鉄オフィシャルサイトでのお申し込み

【応募期間】10月21日(水)から11月20日(金)まで

【アドレス】<http://www.nankai.co.jp/odekake>

②郵送でのお申し込み

チラシ(南海および京阪主要駅などに設置)裏面のはがきまたは郵便はがきに必要事項を記入して以下の宛先にお送りください。

【応募期間】10月21日(水)から11月20日(金)まで ※当日消印有効  
ただし、定員になり次第締め切ります。

【必要事項】参加ご希望者(複数人の場合は代表者)の ①郵便番号・住所・電話番号  
②氏名 ③職業(学校名) ④年齢 ⑤性別 ⑥人数(最大2人まで)

【お送り先】〒556-8503(住所不要)

南海電鉄 営業部 「南海・京阪文化フォーラム」係

◆当選者への連絡

順次、当選者宛に入場引換書を郵送またはメールにてお送りします。

(7) 主催

南海電気鉄道株式会社、京阪電気鉄道株式会社

(8) 後援

朝日新聞社、読売新聞社、歴史街道推進協議会

2. 「京阪・南海文化フォーラム」(京阪沿線で開催)について

(1) 開催日:平成28年2月27日(土)

(2) 場所:枚方市民会館(枚方市岡東町8-33)※京阪電車枚方市駅 徒歩約5分

(3) テーマ:後日、両社のホームページなどでお知らせいたします。

3. お客様のお問い合わせ先

南海テレホンセンター TEL:06-6643-1005(8:30~18:30)

以上